

青私幼通信

030-0861 青森市長島二丁目 10-4 ヤマウビル 8階
HP <http://www.aoshiyo.jp>
メール aoshiyo@beach.ocn.ne.jp

令和6年3月31日

—第237号—



一般社団法人青森県私立幼稚園連合会



- 【1】第2回キャリアアップ研修についての報告
- 【2】令和5年度青私幼第2回理事会の報告
- 【3】令和5年度青私幼第2回定時総会の報告
- 【4】令和6年能登半島地震義援金並びにこどもがまんなか協力金の報告
- 【5】全日私幼連からのお知らせ
- 【6】令和5年度協賛金報告ならびに令和6年度に向けてのお願い
- 【7】（一財）幼児教育研究機構賛助会員並びにJK保険について
- 【8】諸会議の記録
- 【9】諸会議の予定
- 【10】弔事

[1] 第2回キャリアアップ研修について

期 日 令和6年1月13日(土)

会 場 八戸プラザホテル本館 並びにZoomによるオンライン

第Ⅰ講座 「幼稚園教育と法律」

講 師 上野 大輔 氏 たいよう総合法律経済事務所 弁護士・弁理士

第Ⅱ講座 「子どもの心を育てるアウトドア環境」

講 師 足立 智昭 先生 宮城学院女子大学 教育学部教育学科 教授

参加人数 85名

[2] 令和5年度青私幼第2回理事会の報告

日 時 令和6年2月1日(月)

会 場 Zoomによるハイブリッド

次 第

1. 定足数の確認

2. 挨拶

3. 案件

(1) 令和5年度会務事業報告並びに決算見込みについて

①令和5年度会務事業報告

②第30回東北地区設置者・園長研修会決算報告

③令和5年度決算見込み(案)

(2) 令和6年度事業計画並びに予算案について

①令和6年度事業計画案

②令和6年度運営方針案

③令和6年度会費案

④令和6年度予算案

(3) 令和5年度第2回定時総会について

(4) 研修会並びにECEQ®運用規程について

(5) 私立学校法改正について

(6) その他

[3] 令和5年度青私幼第2回定時総会の報告

次 第

1. 開会のことば

2. 会長あいさつ

3. 議長選出

4. 議事録署名人選出

5. 議事

(1) 令和6年度事業計画案について

- ①令和6年度事業計画案
- ②令和6年度運営方針案

(2) 令和6年度予算案について

- ①令和6年度会費案
- ②令和6年度予算案

付 i 第30回東北地区設置者・園長研修会（八戸大会）決算書

付 ii 令和5年度青私幼決算見込み

(3) 研修会並びにECEQ®運用規程について（報告）

(4) その他

6. その他

①私学法改正について

7. 閉会のことば

成田綾子総務委員の司会により、木村雅大副会長の開会のことばで始められた。山西会長から、今年は1月1日に大きな地震があり、全日私幼連と全日私幼PTA連合会が協力して義援金を呼びかけ、青森県からも沢山の協力をいただき感謝している。全日私幼連でも子ども達のために助けることができるといろいろと相談しながら進めているところなので、結果が出ましたらまた皆様にご報告したい。

幼稚園も制度が大きく変わるところもあり、また超少子化というほど子ども達も少なくなっているが、立ち止まらずしっかりといい教育をすることに焦点を合わせて前に進んで行きたい。

令和6年度は役員改選ということがあるが、お一人お一人の先生方の力が必要である。お一人お一人が自分が動かなければこの先どうなるかという思いで動いていかなければならないのではないかと、目の前の子ども達のために何ができるか、自分がなにをしなければならぬかと、連合会のこと、未来の子ども達のことに向かっていきたい。先生方のお力をこれからも沢山いただきたいとのお挨拶があった。

その後、議長に会場から認定こども園青森中央短期大学第二幼稚園園長の中田尋美先生を選出し、議事録署名人を任命した後、議事に入った。（議事録参照）

[4] 令和6年能登半島地震義援金並びにこどもがまんなか協力金の報告

令和6年1月1日に発生した能登半島地震での全日本私立幼稚園連合会からの義援金の依頼につきまして、皆様から下記のとおりご協力をいただきました。ありがとうございました。

また、令和5年度のこどもがまんなか協力金につきましても下記の金額を全日私幼連に送りましたことをご報告いたします。

★令和6年能登半島地震義援金

43園 1地区 1,132,615円

★こどもがまんなか協力金

4園 20,000円

[5] 全日私幼連からのお知らせ

11月20日（前回）以降にお届けしたものです。（抜粋 以下、各園へのメール送信の日付）

令和5年12月1日

【全日私幼連からのお知らせ】231130【事務連絡】令和5年度補正予算について

- ・231130①【事務連絡】令和5年度補正予算について（幼児教育課）
- ・231130②【事務連絡】令和5年度補正予算について（私学助成課）
- ・231130③【事務連絡】令和5年度補正予算について（学校における性被害防止対策に係る支援／男女共同参画共生社会）
- ・231130④【事務連絡】令和5年度補正予算について（保育所等における性被害防止対策に係る設備等支援／こども家庭）

令和5年12月4日

【全日私幼連からのお知らせ】231201幼児期までのこどもの育ち部会からの報告について

- ・231201今後5年程度を見据えたこども施策の基本的な方針及び重要事項等について（答申）
- ・231201幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なヴィジョン（答申）概要
- ・231201【別紙1】今後5年程度を見据えたこども施策の基本的な方針と重要事項等～こども大綱の策
- ・231201【別紙2】幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なヴィジョン（答申）
- ・231201【別紙3】こどもの居場所づくりに関する指針（答申）

令和5年12月6日

20231204幼稚園ナビの利用に伴うメールアドレス登録の必須化について（再依頼）

1. 都道府県団体宛_幼稚園ナビメールアドレス登録のお願いについて（再依頼）
2. 加盟園・教職員宛_幼稚園ナビメールアドレス登録のお願い
3. [幼稚園ナビ]メールアドレス登録状況集計(20231031)
4. 加盟園メールアドレス代理入力手順
5. 加盟園メールアドレス登録手順

- ・6. 教職員メールアドレス登録手順

令和5年12月12日

【全日私幼連からのお知らせ】 231211【事務連絡】 「こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業」に関するご案内について

- ・31211【事務連絡】 「こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業」に関するご案内について
- ・231208（通知） こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業に係る国庫補助の協議について
- ・231208（公募要領） こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業公募要領
- ・231208（参考） こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業補正予算

令和5年12月28日

【全日私幼連からのお知らせ】 231227令和6年度幼稚園関係予算案の概要について

- ・231227令和6年度幼稚園関係予算案の概要について
- ・231227令和6年度予算案・令和5年度補正について（幼児教育課）
- ・231227令和6年度予算案について（私学助成課）
- ・231227令和6年度予算案について（こども家庭庁）

令和6年1月4日

【全日私幼連からのお知らせ】 231228【ご連絡】 認定こども園の職員配置基準改正に向けたパブコメの開始について

- ・231228①概要（幼保連携型認定こども園）
- ・231228②概要（幼保連携型認定こども園 以外）
- ・231228③概要（保育所等）
- ・231228④パブコメ意見募集要領（幼保連携型認定こども園）
- ・231228⑤パブコメ意見募集要領（幼保連携型認定こども園 以外）
- ・231228⑥パブコメ意見募集要領（保育所等）

令和6年2月6日

【研究機構からのお知らせ】 20240202幼稚園ナビに代わる新システムへの移行に際してのご案内

- ・設置者様_新システムへの移行に際してのご案内
- ・①. 教職員様_新システムへの移行に際してのご案内
- ・②. 教職員配布用チラシ_ゆたかなまナビは3月1日にスタートします
- ・求職者様_新システムへの移行に際してのご案内
- ・設置者管理画面・教職員マイページ/パスワードの再設定方法、ログインIDの確認方法
- ・新システムの利用開始手順について
- ・確認申請用紙_幼稚園ナビ ログインID・パスワード確認申請用紙

令和6年3月15日

【全日私幼連からのお知らせ】 240315【事務連絡】 公定価格FAQの更新について

- ・240315【事務連絡】 公定価格FAQの更新について
- ・240315公定価格に関するFAQ（よくある質問）（Ver. 24）
- ・240315公定価格に関するFAQ（よくある質問）（Ver. 24）【追加問】

令和6年3月19日

【全日私幼連からのお知らせ】240317（通知）「こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業」に係る国庫補助の追加協議について

- ・240317_01_（通知）「こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業」に係る国庫補助の追加協議について
- ・240317_02_こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業追加公募要領
- ・240317_03_応募様式（別紙様式1ほか）
- ・240317_04_変更申請様式（別紙様式2ほか）
- ・240317_05_所要額内訳書（別紙2）

令和6年4月4日

【全日私幼連からのお知らせ】240403「特定教育・保育等に要する費用の額の算定に関する基準等の実施上の留意事項について」の一部改正について

- ・240403【通知】「特定教育・保育等に要する費用の額の算定に関する基準等の実施上の留意事項について」の一部改正について
- ・240403（改正後全文）留意事項通知

令和6年4月5日

【全日私幼連からのお知らせ】240404【文部科学省・事務連絡】幼児専用車の車両安全性向上のためのガイドラインについて

- ・230404<加盟園・鏡文>「幼児専用車の幼児用座席に適した座席ベルトに関するガイドライン」について
- ・240404【文部科学省・事務連絡】幼児専用車の車両安全性向上のためのガイドライン

[6] 令和5年度協賛金報告ならびに令和6年度に向けてのお願い

少子化による園児減のため園経営も厳しさを増しておりますが、当連合会においても同様であり、会員の皆様に負担をかけずに会計の健全化を図るため、要覧への企業に協賛広告を募ることと致しました。その結果をご報告いたします。

★広告協賛についての報告

要覧掲載広告料について

①	1ページ	……50,000円	1社	50,000円	（研修会等でのブース設置可）
②	1/2ページ	……30,000円	2社	60,000円	（研修会等でのブース設置可）
③	1/4ページ	……20,000円	3社	60,000円	
④	1/8ページ	……10,000円	12社	120,000円	

令和5年度広告収入 計 18社 290,000円

*令和5年度協賛社

①	株式会社 アスカ
②	株式会社こどものとも 東北 青森営業所
	テクノル
③	青森総合警備保障株式会社
	青森ひかりのくに
	大平教材
④	さかもとフレーベル
	三八五観光タクシー株式会社
	株式会社ヤブシタエンジニアリング
	株式会社 高木学習社
	前田酒類食品販売株式会社
	エスティイー株式会社
	株式会社八戸プラザホテル
	株式会社 金入
	荻野防水株式会社
	有限会社工藤板金工業
	有限会社 リミックス
	みちのくリース

協賛社の推薦にご協力いただきありがとうございました。

引き続き6年度も協賛を募りたいと思いますので、機会がありましたらお声がけのうえご推薦いただければと存じます。

[7] (一財) 幼児教育研究機構賛助会員並びにJK保険について

(一財) 私立幼稚園幼児教育研究機構では、賛助会員の皆様には機関紙として「こどもがまんなかしんぶん」(旧PTAしんぶん)を紙媒体とデジタル配信を併用してお届けしております。新年度も園と家庭をつなぐコミュニケーションツールとして、保護者の皆様に有益な情報をさらに多彩にお届けしていく予定ですので、引き続き、また、未入会の園におかれましてもこの機会に新規入会促進にご協力くださいますようお願い致します。

私幼時報でもご案内しておりますが、この「JK保険」は全日本私立幼稚園連合会が指定した損害保険会社の協力を得て、加盟園のために開発した制度です。会員園の皆様が安心して教育活動に取り組めるよう、加入園賠償責任保険や園児団体傷害保険等を中心に「JK保険制度」を整備し、会員園と園児の安全をバックアップしております。また、団体契約となっておりますので、団体割引・優良割引が適用されており、個々にご加入される場合より、大変割安となっております。

災害や事故の対策は十分に準備が必要であります。全てを未然に防ぐことは困難です。最近では園の運営・管理・監督責任を問われることが多く、マスコミでもよく取り上げられております。このような場合において全日私幼連が会員園のために開発し

た本制度をご活用いただくことで、より安心・安全な園運営を行うことが可能となります。

詳しくは全日本私立幼稚園連合会ホームページ加盟園のページのお知らせをご覧ください。

[8] 諸会議の記録

12月 7日 (木) 青私幼第1回常任理事会 (山西・木村・平田・田頭・敦賀・野口・齊藤) 於：Zoom

令和6年

2月 1日 (木) 青私幼第2回理事会 (山西・木村・平田・岡本・田頭・敦賀沼尾・野口・棟方・成田・佐藤・吉田・和田・湯沢・秋元・島守・小林・澤田・板東・齊藤・成田・尾崎) 於：Zoom

2月16日 (金) 全日私幼連東北地区会第2回役員会 (木村・平田・事務局) 於：ANAクラウンプラザホテル秋田

〃 〃 全日私幼連東北地区会事務局長会議 (事務局) 於：ANAクラウンプラザホテル秋田

[9] 諸会議の予定

- ・青私幼令和5年度監査会 令和6年4月18日 (木) 於：ヤマウビル
- ・青私幼第1回理事会 令和6年4月25日 (木) (ハイブリッド)
- ・令和6年度青私幼第1回定時総会 令和6年5月17日 (金) (ハイブリッド)

[7] 弔事

令和6年1月25日 学校法人聖和学園旭ヶ丘幼稚園理事長 須川和子先生 ご逝去

日 時 令和6年3月4日(月)
13:00~14:00
場 所 ホテル青森 3階孔雀の間

司会 成田綾子総務委員
(加盟園数91出席園数64、委任状16で総会成立)

1. 開会のことば 副会長 木村 雅大
2. 会長あいさつ 会 長 山西 幸子
3. 議長選出 中田 尋美 先生
(認定こども園青森中央短期大学附属第二幼稚園園長)
4. 議事録署名人選出 石山いつ子 先生 (認定こども園ひばり幼稚園園長)
高木由加里 先生 (十和田カトリック幼稚園園長)

5. 議事

(1) 令和6年度事業計画案について

①令和6年度事業計画案については木村雅大総務委員長から説明。各委員会については以下のとおり。(資料P2~P3)

・総務委員会 木村総務委員長から説明

概ね例年通りの活動を予定しているが、財政的には非常にぎりぎりのところでやっている現状なので、今年度から始めた広報のデジタル配信や協賛広告を募って収入とするという取り組みを来年度も同様にしていきたい。理事長・園長先生方には事務局からの連絡に注意していただきたいとの説明があった。

・教育研究委員会 岡本潤子教研委員長から説明

本年度も乳幼児研究会、教員研修大会、新規採用教員研修会、キャリアアップ研修会の4つのカテゴリーで研修会を実施していく。この3年間つづけている学校関係者評価を青森県内100%になるまで続けていきたいと思っている。幼児教育センターと県内の子育て支援関連機関との連携及び協力、各園でのECEQ®の実施の支援、地区会研究活動の推進ということで、次年度からは県としての主催の他、各地区会等で開催する研修会にも参加できるよう勧めていきたいとの説明があった。

・振興・経営委員会 木村総務委員長から説明後平田振興・経営委員長から補足

認定こども園委員会と共にアンケートの方を取り、そのデータ結果を元に行政に連合会として働きかけ、振興のますますの向上につなげていきたいとの説明があった。

後ほど、補足として平田振興・経営委員長からその他にも全日の方からまたアンケート等にもご協力願うとともに、県の方でもまた経営についてのアンケート等を行っていく予定としているとの説明があった。

・認定こども園委員会 田頭初美認定こども園委員長から説明

認定こども園としての地域の実情に応じて情報交換し、皆さんと共通理解を図っていききたい。新制度については処遇改善についてや、誰でも通園制度等ここ2～3年の間に様変わりしていきそうである。新制度の10年見直しが近づいているが、それにあたり我々実践に即した制度改革が行われるように要望を上げていきたい。情報の共有をいち早く皆様にもお伝えできるような仕組みを作っていく、皆様から声をいただいて、連合会の事業に反映できるように進めていきたいとの説明があった。

②令和6年度運営方針については山西会長から説明がなされた。(資料P4)

以上、承認

(2) 令和6年度予算案について

①令和6年度会費案について、木村総務委員長から予算案に際し、基本会費を89園、園児割会費を5,200名で予想して立てている旨、説明があった。(資料P5)

②令和6年度予算案について、まず第30回東北地区私立幼稚園設置者・園長研修会(八戸大会)の決算書と、本会計の決算見込みについて、その後6年度予算案について木村総務委員長から説明があった。(資料P6～P8)

また、山西会長から補足として、予算書の支出の中の「分担金」とは東北地区会と全日本私立幼稚園連合会に納める金額であり県の会費として皆様からまとめて納めていただき、その中から分担金として東北地区会と全日私幼連に納めている。令和6年度も同様であるが、幼稚園ナビがこれまで文科省が運営費を出して管理し幼児教育研究機構と共同開発してきたが、今後は研究機構が独立して運営していくこととなった。そのため今後の運営費について議論を重ねてきており、ナビの研修履歴は個人の財産なので一人一人が利用料を払うという案もあったが、最終的に1幼稚園が年間1,500円を負担するという方向となった。しかしこれが決まったのが数日前のことであり、令和6年度は青森県では各園から徴収せず、予備費からまとめて89園分133,500円を納入することとしたいとの説明があった。

添付資料のJK保険について、多く加入していただければ事業協力金として連合会の収入となること、また、令和5年度から始めた協賛についても先生方のご協力をお願いしたいとのお話があった。

以上承認

(3) 研修会並びにECEQ®運用規程について(報告)

研修会の規程については木村総務委員長から、地区会主催の研修会に他地区から参加されることが今後考えられるということで、意見が出て定款細則に11条として付けくわえることとなった。参加費については、地区のそれぞれの実情に応じて理事会で決めていってはどうかということとなったと説明があった。(P9～10)

また、ECEQについては、岡本教研委員長から(一財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構の実施要項があるのでそれに沿って運用規程を決め、またコーディネーターへの報酬についても決めてほしいという要望があったので決めさせていただいた。管理費や、青私幼への事務委託費についても、施設関係者評価加算としておそらく30万いただけるので、それを活用して質の改善に努めていただきたいとの説明があった。(P11～12)

フロアから、会員以外とは地区会に入っていない人は含まれてないということによろしいか、という質問があり、山西会長からこれは各地区なのであくまでも県の連合会に参加している方を

意味するとの回答があった。また、岡本教研委員長から、今年度立ち上がった幼児教育センターのホームページには関連団体の研修会の一覧が出ており、他団体の会員からも参加希望が出てくる可能性もあるのでそれを検討した文言である。それぞれの組織で会費を決めて参加できるということだが、全日の研究機構でない組織からの参加者には研修スタンプの発行はないという違いがあるとの補足説明があった。山西会長から理事会での決定事項の報告なので、必要があれば手直ししながら進めていきたいとお話があった。

(4) その他

山西会長から追加資料の「保育所等における継続的な経営情報の見える化について」についての説明があり、こういった調査も来るということをご承知おきいただければとお話があった。

以上をもって審議事項を終了した。

6・その他

平田振興・経営委員長から添付資料の私学法改正について説明があった。

質問① 理事並びに評議員の選任方法等が変わったが、令和6年度に任期がスタートし、任期の途中となった場合はどうすればいいのか。

回答 令和9年度まで猶予期間があるので、文科省のホームページに詳しくあるので是非確認していただきたい。

質問② 総務学事課に聞いてみたところ、学事課で説明する予定はないと言われたが、連合会の方から県に説明会の開催をお願いしてもらえないか。

回答 今回の総会にも説明をお願いしたのだが、まだ準備ができていないとのことだったので、連合会からなんとか機会を設けて皆様の前で説明をしてもらおうように働きかけていきたい。

7. 閉会のことば

副会長 平田 浩介

議長

中田 尋美



議事録署名人

石山 いづ子



議事録署名人

高木 由加里

